オートカット付
コーヒーミル

みるっこ

取扱説明書

株式会社 富士珈機

ご使用前に必ずお読みください。

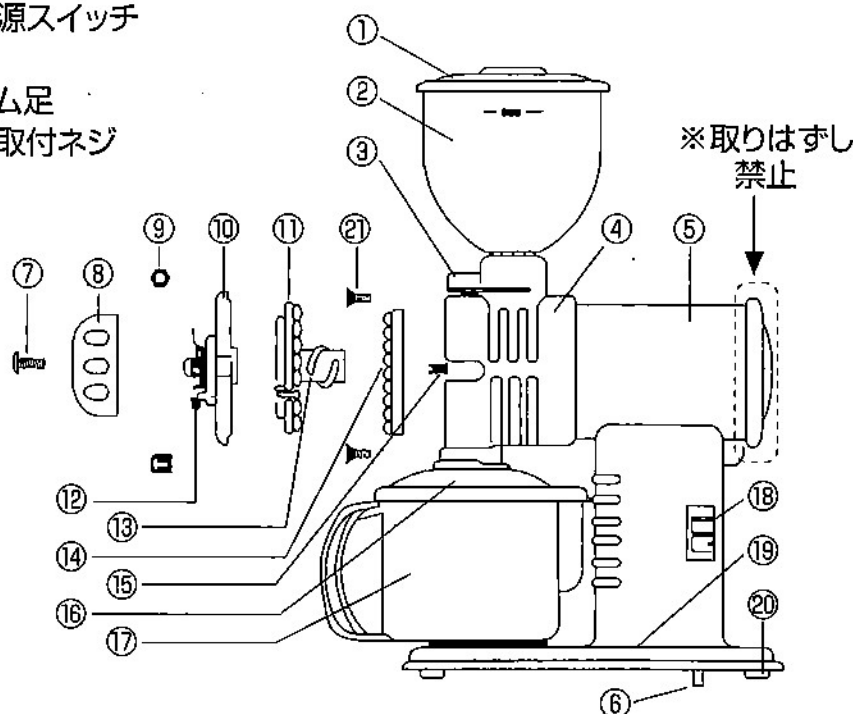
お使いになる前に

　このたびはフジローヤル　オートカット付コーヒーミル**「みるっこ」**をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。

　この**「みるっこ」**は、営業用としてはもちろんのこと、一般のご家庭でも簡単にお使い頂ける本格派のコーヒーミルとして開発されました。このあとの取扱説明書をよくお読みのうえ、挽きたての香りたかいコーヒーをお楽しみください。

　なお、この取扱説明書には保証書が付いておりますので、お読みになられた後は、大切に保管してください。

各部の名称

①ホッパーフタ
②ホッパー
③ダンパー
④ケーシング
⑤モーター
⑥オートカット
⑦ダイヤル取付けネジ
⑧粒度調整ダイヤル
⑨サブナット
⑩前カバー
⑪回転臼
⑫調整ネジ(ベアリング付)
⑬送り込み
⑭固定臼
⑮前カバー取付ネジ
⑯受缶フタ
⑰受缶
⑱電源スイッチ
⑲脚
⑳ゴム足
㉑臼取付ネジ

仕　様

形　式	R-220	電　源	100V　50/60HZ
容　量	200g	大きさ	165(W)×245(D)×360(H)mm
挽き能力	250g(毎分)	重　量	5.0kg
モーター	100V(30分定格)		

ご使用方法

○ホッパーおよび受缶を取り付けてください。
○電源コードをAC100Vコンセントに差し込んでください。
○電源スイッチを入れ回転することを確認してください。
○ダンパーを閉めコーヒー豆をホッパーに入れてください。
○電源スイッチを入れてから粒度調整ダイヤルを希望のメッシュに合わせてください。
○ダンパーを開くと挽き始めます。

オートカット

モーターの過熱や異物の混入などにより、オートカットが動いてモーターがストップすることがあります。異物が入った場合は、次の手順にしたがって異物の除去を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. 電源コードをコンセントからぬく。
3. サブナットをとりはずす。
4. 前カバー、回転臼（送り込み付き）、混入した異物を除去する。
5. ケーシング内をよく掃除したのち、回転臼をモーターシャフトのミゾに合わせて押し込む。
6. 前カバーをセットし、サブナットで締め付ける。
7. オートカットボタンを押してOKです。

粒度調整の方法

○粒度調整ダイヤル中心部のネジを取り、ダイヤルを外してください。
○調整板を右方向に少しずつゆっくり廻していくと固定臼と回転臼があたる金属音がします。
○金属音が出た位置から一目盛（カット臼の場合は二目盛）左方向に戻してください。
○ダイヤル1の数字を真上に合わせて差し込み、ネジを締め付けてください。OKです。

ご使用上の注意

ご使用上の際には、下記の注意事項を必ず守り、正しい方法でお取り扱いください。

1. 取扱説明書は、必ずお読みください。
2. 電源は、コンセントを使用してください。
3. 使用後は、必ず差し込みプラグをもってコンセントから引き抜いてください。
4. 湿度の高いところ、高温になるところ、直射日光に長時間あたるところなどに保管しないでください。
5. 感電、火災、やけどなどの防止のため、コードやプラグ、本体を水や他の溶液にひたさないでください。また濡れた手でコードやコンセントに触れないでください。
6. 幼いお子さまの近くで使用するときは、特に注意してください。
7. 使用していないときや、器具を洗うときは、プラグをコンセントから引き抜いてください。
8. ホッパー内や吐出口に指などをいれないでください。
9. 1回に挽くコーヒー豆の量は200g以内にしてください。
   （それ以上挽くと目詰まりをおこし、故障の原因になります。）
10. 熱湯をかけたり、火にあぶったりしないでください。
11. 器具は、その目的以外の用途には使用しないでください。
12. ダイヤルを右に回す時（細く挽く時）は、必ずモーターを廻してからダイヤルを動かしてください。モーターが止まっている時ダイヤルを右に回すのも故障の原因になります。

<無料修理規程>

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ店で無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して、無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示のうえ、ご依頼ください。
3. 保証期間内でも以下の場合は有料となります。
   ○使用上の誤りおよび不当な修理や改造などによる故障および損傷の場合。
   ○お買い上げ後の落下などによる故障および損傷の場合
   ○火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常気圧による故障および損傷の場合。
   ○本書の提示がない場合。
   ○本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合または、字句を書き替えられた場合。
   ○1Pの図の取りはずし禁止部分のネジの取りはずしや不当な修理改造の場合。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのフジローヤルサービス機関にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、くわしくは取扱説明書をご覧ください。

故障とその処理

症　　状	原　　因	処　　置
スイッチを入れてもモーターが廻らない	○電源コードがコンセントに差し込み不完全 ○差し込みコンセント不良 ○電気コード不良 ○電気スイッチ不良 ○オートカットが作動 ○モーター不良	○差し込みを再確認 ○他の電気器具を使って確認 ○取替 ○取替 ○オートカットボタンを押す ○取扱店又はメーカーにて点検
モーターが廻っているが回転体が廻らない	○回転体・送り込みの破損	○取扱店又はメーカーにて点検
モーターも回転体も廻っているのに粉が出ない	○臼の目詰まり ○吐出口の詰まり	○臼の掃除又は交換 ○掃除
モーターの唸る音がするのにモーターが回転しない	○異物混入で臼が回転出来ない ○臼の目詰まり ○吐出口の詰まり ○受缶内にコーヒーが充満している	○点検、掃除 ○臼の掃除又は交換 ○掃除 ○受缶内のコーヒーを取出す
コーヒーを挽いている途中でモーターが止まる	○コーヒー豆の中に異物が混入した。 ○過熱によりオートカットが作動	○点検、掃除 ○少し時間をおいてボタンを押す

保証書とアフターサービスについて

○フジローヤルコーヒーミルには、お買い上げから1年間の保証がついています。

○保証書に「販売店印」「お買い上げ日」が記入されているか確かめてください。

○ご愛用者の皆様が、いつまでも快くご使用いただけるように、万全のアフター体制をとっております。部品の交換。修理をはじめいかなるご相談もうけたまわっております。動作、性能に支障が生じたと感じられた場合は、お買い上げの販売店またはお近くのフジローヤルサービス機関へお気軽にお申し付けください。

○フジローヤルコーヒーミル「**みるっこ**」の補修用性部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

株式会社　富士珈機

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1丁目8-29　TEL(06)6568-0440(代)

東京支店

〒123-0851 東京都足立区梅田6-25-8

TEL (03)5845-5307　FAX (03)5845-5309